

事務事業チェックシート

事務事業No

事業名

[事業基本情報]

230

施設管理事務

[長期総合計画]

分野別目標	1	安定した雇用を生み出す産業が元気なまち
政策	1	地域を支える既存産業の振興
施策	1	地域を支える既存産業の振興
取組方針	3	地域の生活を支えるサービス産業の生産性向上

事業区分(1)	事業経費		管理経費	○
	その他			
事業区分(2)	自治事務	○	法定受託事務	
	その他			
会計・ 予算区分	会計	卸売市場事業特別会計		
	款	卸売市場費		
	項	卸売市場費		
	目	卸売市場費		
	大事業	卸売市場事業		
中事業	施設管理事務			

事業種別	継続		関連個別計画				
事業年度	無し	～	無し	担当課・担当課長・Tel	中央卸売市場	春田祐志	431-3161
事業実施の根拠法令	卸売市場法・和歌山市中央卸売市場業務条例		関連課				

1 事業内容

事業目的	(「誰・何」をどういう状態にするための事業か)		全体事業概要		
	市場の施設維持及び管理に要する諸経費		中央卸売市場施設維持管理に要する経費		
事業内容	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
	施設の維持管理	施設の維持管理	施設の維持管理	施設の維持管理	施設の維持管理

2 事業コスト

事業費等(千円)	令和03年度		令和04年度		令和05年度		令和06年度		令和07年度	
	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	当初予算	決算	計画	決算
事業費	273,005	248,680	286,461	300,969	389,206	315,562	319,287	0	319,287	0
伸び率(%)	△4.7%	2.3%	4.9%	21%	35.9%	4.8%	△18%	△100%	0%	0%
人件費	正規職員	38,630	31,184	33,398	33,554	33,707	28,993	31,114	0	0
	正規職員以外	7,359	8,334	4,834	4,334	4,313	4,313	4,313	0	0
	小計	45,989	39,518	38,232	37,888	38,020	33,306	35,427	0	0
国庫支出金	0	0	0	0	0	0	80	0	80	0
県支出金	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市債	0	0	0	0	600	0	700	0	700	0
その他	199,540	248,680	204,328	288,788	270,164	212,923	222,789	0	222,789	0
一般財源(税等)	73,465	0	82,133	12,181	118,442	102,639	95,718	0	95,718	0
所要人数 (人)	正規職員	4.98	4.02	4.29	4.31	4.29	3.69	3.96	0.00	0.00
	正規職員以外	2.49	2.68	2.01	1.91	1.91	1.91	1.91	0.00	0.00
主な予算内訳	令和5年度当初予算 光熱水費 203,363千円、管理委託料 114,411千円									

3 目標及び実績

活動指標	指標名	単位	令和03年度	令和04年度	令和05年度	令和06年度	令和07年度
			目標値	実績値	達成度(%)	目標値	実績値
督促・催告状の発送件数	件	目標値	60	60	40	40	40
		実績値	55	38	97		
		達成度(%)	91.6%	63.3%	242%	%	%
施設使用料等(現年度)の取納率	%	目標値	99.5	99.5	99.5	99.5	99.5
		実績値	99.9	99.9	99.9		
		達成度(%)	100.4%	100.4%	100.4%	%	%
成果指標		目標値					
		実績値					
		達成度(%)					

4 事業の評価

評価基準					
[妥当性]事業のニーズはあるか		増加している	○	横ばい	減少している
[妥当性]事業手段は妥当か		現行の手段でよい	○	一部見直しが必要	見直しが必要
[妥当性]官民の役割は妥当か	○	市が行うべき		他の主体との協働も可能	市が行う必要性は薄れている
[妥当性]緊急的に取り組む必要はあるか		急いで取り組む	○	中長期的に取り組む	緊急性は薄い
[有効性]更に効果が期待できるか		できる	○	あまりできない	できない
[有効性]成果目標ほどの程度達成しているか	○	達成している (90%以上)		おおむね達成 (70~90%未満)	達成していない (70%未満)
[有効性]上位施策への貢献度		重要かつ高い貢献度がある	○	一定の貢献度がある	貢献度は低い
[効率性]事業費を抑制できるか		できない	○	制約はあるが可能性はある	できる
[効率性]受益者負担の見直し		適正		負担は求められない	○ 見直しが必要

5 今後の方向性 (担当課評価)

事業内容の方向性	充実				
	現状維持			○	
	縮小				
	廃止				
		ゼロ	縮小	現状維持	拡大
コスト投入の方向性					

担当課評価の根拠	施設の維持管理に努めると共に、使用料等の徴収の強化に取り組む。
見直し・改善内容	現在、再整備中であるため、旧施設と新施設が混在しており、維持管理が複雑化している。また、世界的な燃料費高騰の影響で光熱費が増加している。再整備完了を目的に適切な維持管理方法を検討するとともに、受益者負担について見直しを進める。